

第4学年 理科学習指導略案

指導者 黒政 東彦

1. 単元名 月の動き

2. ねらい

- 月や星の動きに関心を持ち、進んで調べようとする。 (自然事象への関心・意欲・態度)
- 月や星の位置を時間と関係付けて考えることができる。 (科学的な思考)
- 月や星の観察の仕方がわかり、観察して記録することができる。 (観察・実験の技能)
- 月は東から西に動いていることと、星の明るさや色には違いがあるが位置が変わっても並び方は変わらないということがわかる。 (自然事象についての知識・理解)

3. 本時の展開 (3/5)

児童数 男子10名 女子13名 計23名

- ・月は日によって見える形は違うが、どの形のときも、太陽と同じように動いて見えることをとらえる。

学習活動	センター指導主事の支援
1. 本時の課題をつかむ (5分) 月はどのように動いているか考えてみよう 2. 半月の動きを観察した結果を発表する ○家で調べた内容の発表 ・スケッチした内容 ・写真 3. 月の動きを見て、気付いたことを発表する (動画) 4. 月の動き動きについて考える 5. 総合教育センターの先生のお話を聞く ・学習を行って気付いた点など 6. 学習を振り返る ・月についてもっと調べてみたいこと	・月の動画の提示 (可能であれば、満月・半月・三日月) (子どもたちは半月を観察しています) ・子どもたちの発表内容についての質問など ・子どもたちの考えが正しいか、動画を使いながら解説していただけるとありがたいです。